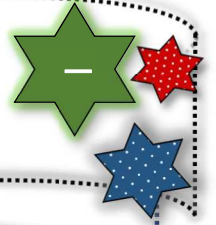


ぶっく★まーく

編集スタッフのおすすめ



このコーナーでは、情報・図書コーナーの中から、本紙スタッフがピックアップした本を紹介しています。

この他の本も、ぜひご利用ください。※書籍下の番号はセンターでの検索番号です。



[100-4]

誰も教えてくれなかった
子どものいない女性の生き方

2020年 主婦の友社
くどう みやこ (著)

子どものいない女性が感じる、生きづらさや孤独感。表面化しにくい妊娠の実態を調査して女性の本音を語りあった本書に、個人を尊重し合う社会への提言を感じた。(みっと)



[300-1]

改訂新版
カウンセリングで何が出来るか

2020年 大月書店
信田 さよ子 (著)

公認心理師の著者が13年の時を経て出版した同タイトルの改訂新版。カウンセリングの歴史や現在の役割を丁寧に説明。クライアントとの体験談に勇気もらった。(みっと)



[700-3]

炎上CMでよみとくジェンダー論

2020年 光文社新書
瀬地山 角 (著)

CMをジェンダーの観点で分類し、なぜ炎上するのかしないのかをおもしろおかしく解説。笑い転げているうちに、ジェンダー論が解ってくるすごい入門書。(ルナ)



[1000-2]

介護がラクになる マンガ排泄ケア
(介護ライブラリー)

2007年 講談社
奥井 謙仁・奥井 まちこ (著)
もたい みゆき (マンガ)

尿もれ頻尿便秘に便失禁、加齢に伴うさまざまな症状は、睡眠不足や外出をためらうことにつながる。マンガで描かれた症状や検査の様子、対処法がわかりやすい。(ぼっと)



[1100-1]

ラボ・ガール
植物と研究を愛した女性科学者の物語

2017年 化学同人
ホープ・ヤーレン (著) 小坂恵理 (訳)

研究は問いかけることが重要。良きパートナーと問いかけ続けた20年の研究生活と、植物学のミニコラムのアンソロジー作品。読み終えて鉢植えに水をやる自分に微笑。(ルナ)



[2000]

ひとあし ひとあし

1975年 好学社
レオ・レオニ (著) 谷川 俊太郎 (訳)

いろんなもののながさをはかるしゃくとりむし。ナイチンゲールにはかれといわれたものは……。ちいさなむしも自身のできることに最大限の自信をこめて。(ぼっと)

新着図書情報(一部抜粋)

図書名	検索番号	著者	出版社
オトナ女子のおうちセルフケア	300-6	山口創, 中川れい子 (著)	秀和システム
『女性リーダーが生まれるとき』―「一皮むけた経験」に学ぶキャリア形成	400-1	野村浩子 (著)	光文社
裁判官だから書けるイマドキの裁判	700-1	日本裁判官ネットワーク (著)	岩波書店
男が介護する 家族のケアの実態と支援の取り組み	1000-2	津止正敏 (著)	中央公論新社
せかいでさいしょにズボンをはいた女の子	2000	キースネグラー (著) 石井睦美 (訳)	光村教育図書

編集後記

平成18年開催の講座から生まれた「ぶっく★まーく」は15年間、1年4回、春夏秋冬に発行してきました。社会変化に向き合いながら真剣に企画を考えた編集会議…。スタッフの想いはただ一つ、「皆様の心に寄り添える紙面づくりでありたい」でした。今号もお読みいただきありがとうございました。(みっと)